

U-NITS vol.1

U-NITS：「研修観の転換」に向けて NITS が挑戦している様々な取組について発信し、
全国のみなさまと「新たな教職員の学び」の協働開発を図るためのメールマガジンです。

I) 創刊にあたり、教育委員会・教育センターとのいっそうの連携・協働を願って

理事長 荒瀬克己

教育委員会・教育センターのみなさまには、いつもお世話になりありがとうございます。

U-NITS 創刊にあたって、二つのことを申し上げたいと思います。お頼みすることばかりで恐縮ですが、よろしくお願いいたします。

令和 4 年答申^{*1}に次の記述があります。

令和 3 年答申^{*2}では、「一人一人の子供を主語」にし、「全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学び」の充実を通じて、「主体的・対話的で深い学び」を実現するという学校教育の目指すべき姿を示しており、子供たちの学び（授業観・学習観）の転換を目指している。

個別最適な学び、協働的な学びの充実を通じて、「主体的・対話的で深い学び」を実現することは、児童生徒の学びのみならず、教師の学びにも求められる命題である。つまり、教師の学びの姿も、子供たちの学びの相似形であるといえる。

主体的に学び続ける教師の姿は、児童生徒にとっても重要なロールモデルである。「令和の日本型学校教育」を実現するためには、子供たちの学びの転換とともに、教師自身の学び（研修観）の転換を図る必要がある。

（第 I 部総論 4. 今後の改革の方向性 (1)
「新たな教師の学びの姿」の実現）

この内容を私たちは、「学習観の転換」は「研修観の転換」によって確かなものになる、子供たちの学びと教職員の学びは「相似形」である、と受けとめました。「一人一人の子供を主語に」する学校とは、子供が学び、学び合う学校で、そのような豊かな学びの場は、一人一人の教職員が学び、学び合うことによって具体化していくと考えています。

そこで令和 4 年度に、これまでの研修の更なる見直しと新しい研修の研究・開発を行い、教職員の学びの在り方を模索してきました。令和 5 年度から教職員等中央研修に、NITS 初めての探究型の研修である「コア研修」（1 年コース・2 年コース）と、教育委員会幹部向けの「教育行政リーダー研修」を新設したのもその一環です。

ただし、研修を用意するだけで、私たちの務めを果たしたことはありません。今年度の新しい研修は、NITS としての提案です。今後、これらについて、このメールマガジンなどを通してできるだけ共有し、全国で「新たな教職員の学び」が展開されていくよう、協働したいと思っています。

その際、重要な役割を担ってくださるのが、各都道府県や政令市等からお越しいただいている特別研修員^{*3}や出向の方々です。たとえば、NITS 職員と一緒に定期的実施している「研修マネジメント力育成プログラム」^{*4}においては、各地での多様な実践に基づきながら、研修観の転換を目指した深い対話が行われています。こうした協働的な学びによって得られたものは、NITS の研修に活かされますが、同時に各地に持ち帰って、研修づくりに活用していただくことを予定しています。

申し上げたいことの二つめは、特別研修員を派遣していただき、協働して教職員の新たな学びを

デザインするために、一緒に試行錯誤していただけないかというお願いです。

NITS といたしましては、教育委員会・教育センターのみなさまと具体的な連携・協働ができて初めて、教職員研修のハブ機能を担うことができると考えています。

みなさまとともに、子供たちの豊かな学びの実現のために取り組みたいと願っています。

引き続き、よろしくお願いいたします。

* 1) 令和 3 年答申

「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）（令和 3 年 1 月 26 日）

* 2) 令和 4 年答申

『令和の日本型学校教育』を担う教師の養成・採用・研修等の在り方について～「新たな教師の学びの姿」の実現と、多様な専門性を有する質の高い教職員集団の形成～（令和 4 年 12 月 19 日）

* 3) 特別研修員

令和 5 年度より NITS が立ち上げた、「『新たな教職員の学び』協働開発推進事業」において、各自治体より派遣される研修員のこと。

* 4) 「研修マネジメント力育成プログラム」

NITS の職員研修の一つで、研修のデザイン、ファシリテーション等を多様な視座と視点に基づいて学び、学び合うことにより、研修マネジメント力の向上を図る取組（略称「マネプロ」）。

Ⅱ) 荒瀬理事長が語る、NITS が挑戦する新たな取組

当機構 YouTube にて、荒瀬理事長の動画を公開中です。ぜひご覧ください。

令和 5 年度の NITS の取組について

(YouTube)URL : <https://youtu.be/HTmG00ITi50>

Ⅲ) NITS 初の探究型研修「コア研修」

冒頭の理事長のコメントにもありましたように、今年度、NITS がとりわけ試行錯誤しているのが、NITS はじめての探究型の研修となる「コア研修」です。課題を探究する力、探究的な学びをデザインし、マネジメントする力といった、教師に中核的に求められる力を高めることを目的とし、インターバルを挟みながら、1 年ないし 2 年をかけ、参加者ご自身に探究していただく学びです。

先日、このコア研修（1 年コース）の皮切りとして、集合・宿泊型の 3 日間を行いました。ほとんどの時間が、参加者間の対話、資料の読み解き、記録を綴ることを通じた実践や学びの振り返りにあてられました。

コア研修の概要について

URL : <https://www.nits.go.jp/about/strategy/>

※このメールマガジンは、教育委員会、教育センターの方々を中心に、全国で教職員研修に携わっている方々に向けて配信しています。教育委員会、教育センターの職員やご関心がありそうな方々に、広く共有いただけると幸いです。

独立行政法人教職員支援機構

次世代型教職員研修開発センター 研修開発課